



# 令和6年度 下水道事業決算

## (1) 収益的収支（維持管理の収支）

- ・収入は、人口減少の影響はあるものの、接続戸数の増加により下水道使用料は前年度並みとなったが、一般会計繰入金が減少したため、収入全体では前年度よりも1.7億円程度減少した。
- ・支出は、下水道管・施設に係る修繕費及び退職給付費が増加したこと等により、支出全体では前年度よりも2.4億円程度増加した。

### ●予算執行状況（単位：百万円・税込）▲はマイナス

収益的収入	項目	予算額①	R6決算額②	対予算 ②-①
下水道使用料	10,253	10,380	127	
長期前受金戻入	4,666	4,650	▲ 16	
その他収入	180	457	277	
一般会計繰入金	7,154	7,050	▲ 104	
<b>収入計</b>	<b>22,253</b>	<b>22,536</b>	<b>283</b>	

収益的支出	項目	予算額①	R6決算額②	対予算 ②-①
人件費	1,210	1,151	▲ 59	
物件費※	7,551	6,965	▲ 586	
減価償却費等	11,769	11,671	▲ 98	
企業債利息等	1,507	1,497	▲ 10	
その他	62	78	16	
<b>支出計</b>	<b>22,099</b>	<b>21,362</b>	<b>▲ 737</b>	

※物件費：動力費、修繕費、委託料等

※各金額を百万円未満四捨五入で表記しているため、合計額や差引が一致しない場合があります。

※決算について、R5からR6への繰越額も含みます。

### ●損益計算書（単位：百万円・税抜）▲はマイナス

収益的収入	項目	R6決算額①	R5決算額②	対前年度 決算額 ①-②
営業収益	15,252	15,434	▲ 182	
(1)下水道使用料	9,438	9,426	12	
(2)その他	5,814	6,008	▲ 194	
営業外収益	6,188	6,177	11	
(1)長期前受金戻入	4,650	4,759	▲ 109	
(2)その他	1,538	1,418	120	
<b>収入計</b>	<b>21,440</b>	<b>21,611</b>	<b>▲ 171</b>	

収益的支出	項目	R6決算額①	R5決算額②	対前年度 決算額 ①-②
営業費用	19,154	18,835	319	
(1)人件費	1,151	1,004	147	
(2)物件費	6,334	5,914	420	
(3)その他	11,669	11,917	▲ 248	
営業外費用	1,721	1,805	▲ 84	
(1)企業債利息等	1,497	1,620	▲ 123	
(2)その他	224	185	39	
特別損失	5	0	5	
<b>支出計</b>	<b>20,880</b>	<b>20,640</b>	<b>240</b>	

収支	項目	R6決算額①	R5決算額②	対前年度 決算額 ①-②
純利益		560	971	▲ 411

### ●5年間の決算値推移（単位：百万円・税抜）



#### (単位：百万円) 収益的支出（税抜き）



#### <下水道使用料>

過去5年間は横ばいで推移しているものの、人口減少に伴い減少傾向となっているため、今後も減少が見込まれます。

#### <一般会計繰入金>

令和5年度は雨水ポンプ場の供用開始等により雨水処理負担金が増加し、繰入金全体も増加していますが、令和6年度は企業債利息の減少及び除却費が減ったことにより、繰入金が減少しています。

#### <物件費>

令和5年度は労務単価の上昇による委託料の増加、令和6年度は事故繰越事業等の修繕により修繕費が増加しています。また物価高騰や労務単価上昇により、動力費や委託料は増加傾向にあり、今後も物件費全体の上昇が見込まれます。

#### <減価償却費>

令和5年度は供用開始した雨水ポンプ場等の影響により増加していますが、令和6年度は横ばいに推移しています。

## (2) 資本的収支（建設投資の収支）

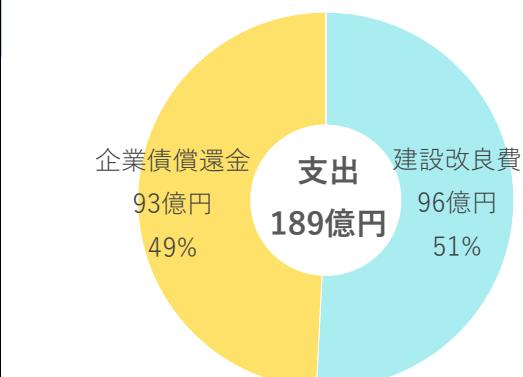
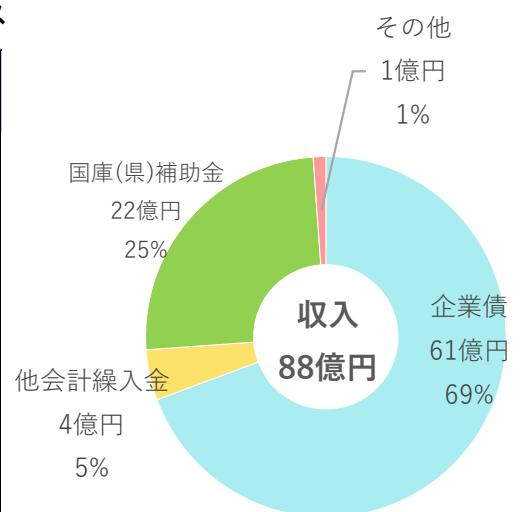
- ・収入は、企業債発行額が減少したことにより、6. 1億円程度減少した。
- ・支出は、建設改良費は増加したものの、企業債償還金が減少したことにより、2億円程度減少した。

### ●予算執行状況及び前年度比較（単位：百万円・税込）▲はマイナス

資本的収入	項目	予算額①	R6決算額②	R5決算額③	対予算 ②-①	対前年度 決算額 ②-③
	企業債	11,758	6,084	6,902	▲ 5,674	▲ 818
一般会計繰入金	469	469	524	0	▲ 55	
国庫(県)補助金	3,605	2,192	1,903	▲ 1,413	289	
その他	265	29	59	▲ 236	▲ 30	
収入計	16,097	8,774	9,388	▲ 7,323	▲ 614	

資本的支出	項目	予算額①	R6決算額②	R5決算額③	対予算 ②-①	対前年度 決算額 ②-③
	建設改良費	16,574	9,562	8,509	▲ 7,012	1,053
企業債償還金	9,329	9,328	10,487	▲ 1	▲ 1,159	
その他	0	0	100	0	▲ 100	
支出計	25,903	18,890	19,096	▲ 7,013	▲ 206	



※各金額を百万円未満四捨五入で表記しているため、合計額や差引が一致しない場合があります。

※決算について、R5からR6への繰越額も含みます。

### ●5年間の決算値推移（単位：百万円・税抜）



#### <企業債>

令和6年度は資本費平準化債の借入額が減少したことにより、企業債収入が大きく減少しています。

#### <国庫（県）補助金>

国庫補助事業費が増加したことにより、国庫補助金収入が増加しています。



#### <建設改良費>

令和5年度は地震対策事業の増加等に伴い増加し、令和6年度は老朽化対策事業の増加等に伴い増加しています。

#### <企業債償還金>

企業債の償還年次が進み、未償還残高が減少しているため、償還金は減少傾向にあります。

令和5年度は、平成25年度に借入した下水道事業債の未償還残高を、一括償還したことにより増加しています。